

## 生活科学科推薦入学生徒募集要項

兵 庫 県 立 社 高 等 学 校

加 東 市 木 梨 1 3 5 6 - 1

TEL (0795) 42-2055

FAX (0795) 42-2056

### 1 募集定員

生活科学科 20名 生活科学科募集定員（1学級・40名）の50%以内

### 2 スクール・ポリシー

#### (1) 育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 生活に関する知識及び技能を意欲的に習得することができる生徒を育成する。
- ② よりよい生活の実現に向けて、主体的に生活を工夫し創造しようとする生徒を育成する。
- ③ 仲間と協力し、生活の課題を見いだし、地域の課題解決に取り組むことができる生徒を育成する。
- ④ 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築にむけて、積極的に地域社会に参画できる生徒を育成する。
- ⑤ 地域交流を通じて、他者に対しての思いやりや、多様な価値観を受け入れる心を育てる。

#### (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 実践的、体験的な授業の充実させ、生徒が主体的に技能を習得できる学びを展開する。
- ② 産官学連携で、広い視野をもち、地域社会の課題解決に取り組む実践学習を展開する。
- ③ 地域と連携し、生徒の興味関心に対応した、少人数での研究活動を実践する。
- ④ 豊かな心を育てるため、学習内容を生かしたボランティア活動などに積極的に取り組む。

#### (3) 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 向上心を持ち、学習活動に真摯に取り組む生徒を募集する。
- ② 一人一人の個性を尊重し、切磋琢磨し、お互いに認める合うことのできる生徒を募集する。
- ③ 夢や目標の実現に向け、忍耐強く取り組む生徒を募集する。

### 3 選抜方法

入学者選抜の方法は令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱（以下、「選抜要綱」という）による。

### 4 出願資格及び推薦基準

推薦入学を志願できる者は、次の条件を満たし、中学校長が推薦する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校(特別支援学校中学部、文部科学大臣が認定した在外教育施設等を含む。以下同じ。)を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 県内に本人が保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。以下同じ。）とともに居住している者。  
ただし、特別の事情がある場合は、選抜要綱第5による。
- (3) 本校生活科学科を第1志望とする者。
- (4) 生活科学科を志願する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (5) 生活科学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

## 5 システムにおける出願方法

- (1) 志願者の行う手続については次のとおりとする。
  - ① 志願者は、令和7年12月15日以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。

※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願アカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の入学志願承認を得ること（1月30日（金）17：00まで）。その上で、②以降の手続きを行うこと。
  - ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
  - ③ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう入学検査料2,200円をクレジットカード決済、コンビニエンスストア決済、Pay-easy（ペイジー）決済のいずれかの方法で支払う。
  - ④ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
  - ⑤ 志願者は、マイページで合否結果を確認する。
- (2) 中学校等の行う手続は次のとおりとする。
  - ① 中学校は、志願者の出願情報や入学検査料支払等に不備がないことを確認する。
  - ② 中学校は、調査書情報等をシステムに登録する。
  - ③ 中学校は、推薦者情報をシステムに登録する。
  - ④ 中学校は、その他、次の書類等をシステムに添付する。
    - ア 面接調査票（県様式5に基づく本校所定用紙様式5－4；pdfで添付すること）
    - イ 過年度卒業生は住民票記載事項証明書（県様式6；pdfで添付すること）
    - ウ 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）

※ 面接調査票は本校独自様式である。要項配布時に配布した様式を使用すること。
  - ⑤ 中学校長は、第1016項に定める中学校長承認期限2月5日（木）12：00までに、出願に必要なすべての承認を行う。

※ システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること（<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>）。
- (3) 県外等から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。
  - ① 志願者は、入学志願承認申請手続をシステムで行い、志願先高等学校等の承認を得なければならない。
  - ② 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
  - ③ この件に関する事務手続は、1月30日（金）17：00までにシステムで行う。

## 6 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。
- (2) 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、xlsx、docx、pdfのいずれかとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付する。

## 7 検査期日、場所及び内容等

- (1) 期 日 令和8年2月16日(月) 検査時間は次のとおりとする。
- (2) 受検会場 本 校
- (3) 内 容 面接、小論文(作文)
- (4) 時 程

集 合	8 : 3 0	小論文(作文)	9 : 0 0 ~ 9 : 5 0
注 意	8 : 3 5 ~ 8 : 4 5	面 接	1 0 : 1 5 ~ 1 2 : 0 0 (予定)

- (5) 受検当日の注意事項

- ア 受検当日は、受検票、筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)、腕時計、上履き、靴を入れる袋を持参すること。
- イ 以下のものは、検査室に持ち込むことを禁止する。  
下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機(時計表示付きを含む)、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、その他受検に必要なもの。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。
- ウ 各検査開始後10分以内の遅刻の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。
- エ 受検票を忘れた場合は、事務室に申し出て再交付を受けること。受検後も紛失しないよう大切に保管すること。
- オ その他、受検に関して不明な点は、出身中学校に問い合わせること。受検当日の問い合わせ、連絡などは高等学校に直接問い合わせること。
- カ 受検者は検査終了まで校舎外に出ることはできない。

## 8 合否結果の発表

- (1) 合否結果は、令和8年2月20日(金)14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話での問い合わせには応じない。
- (2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができない。
- (3) 合格者は、2月20日(金)15:00~16:30の間に、合格者用書類等を、本校で受検票を提示して受け取ること。
- (4) 合格者は3月23日(月)13:30(受付13:00)からの合格者説明会に必ず保護者1名とともに出席すること。

## 9 インターネット出願に関する問い合わせ先

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。

受付時間 令和7年12月15日(月)~令和8年3月31日(火)

- (1) コールセンター(ヘルプデスク) 平日9:00~17:00

電話 043-400-3425

- (2) 問い合わせフォーム 24時間受付

システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内容を入力。